

<参考4> 貧困等の困難を抱える子ども等への支援に資する取組

経済状況等に左右されることなく子ども等が希望を持って成長し活躍できるよう、平成28年度中に「京都市貧困家庭の子ども・青少年対策に関する実施計画」を策定し、平成29年度に創設する子ども若者はぐくみ局を中心に、全局的な融合により施策を展開

1 家庭の自立や子育て力の向上に向けた、子育て・経済・就労支援（保護者への支援）

子育ての不安や負担感を軽減するための精神的なケアを含めた生活全体にわたる支援や、仕事と子育ての両立のための支援、生活基盤を支えるための経済・就労支援を推進

2 子ども等の健全な育成と将来を見据えた生活・学習・就労支援（子ども等への支援）

地域の人々の関わりの中で安心して過ごせるための居場所づくりや、確かな学力の定着・向上のための支援、文化芸術体験、自然体験などの様々な経験を得られる機会の提供

3 地域・関係機関との連携により貧困家庭等を支援するネットワークづくり

行政機関や地域、関係機関等が一体となって、諸課題への認識を深め、取組の成果を共有しながら、子育て支援を推進するためのネットワークづくりを推進

（金額は百万円単位未満を端数処理している）

家庭の自立や子育て力の向上に向けた、子育て・経済・就労支援（保護者への支援）

【主な新規・充実事業】

- ・病児・病後児保育の拡充及び一時預かり保育の充実 12百万円 (P. 41, 80)
- ・産婦健診ホットサポート 84百万円 (P. 44)

子ども等の健全な育成と将来を見据えた生活・学習・就労支援（子ども等への支援）

【主な新規・充実事業】

- ・文化芸術で人が輝く社会づくりのモデル事業 5百万円 (P. 20)
- ・子どもの居場所づくり支援事業 7百万円 (P. 38)
- ・児童養護施設退所者等支援の充実 1百万円 (P. 38)
- ・生活保護世帯等生活困窮世帯の子どもに対する学習支援の充実
12百万円 (P. 46)
- ・全中学校での未来スタディ・サポート教室実施 22百万円 (P. 54)
- ・小中一貫学習支援プログラム充実 1億33百万円 (P. 54)
- ・学校での教育・生活相談の充実（スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー配置拡大） 3億4百万円 (P. 55)

地域・関係機関との連携により貧困家庭等を支援するネットワークづくり

【主な新規・充実事業】

- ・食品ロス削減等推進事業（フードバンク活動等支援） 2百万円 (P. 16)
- ・地域あんしん支援員による支援体制の充実 69百万円 (P. 37)
- ・京都市高校生教育相談・支援事業 5百万円 (P. 53)